



愛知・名古屋 戦争に関する資料館

企画展示 (2018年3月17日(土)～7月8日(日))

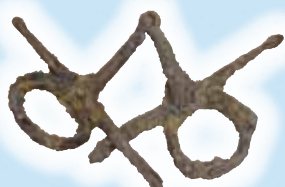
名古屋城と戦争のつめ痕

同時開催：2017年度新規収蔵資料展

入館無料



食器



馬具



湯飲み



250キロ爆弾



天守閣のない名古屋城(株式会社中日新聞社提供)

3月17日～5月6日

名古屋城でも
収蔵資料展を行います!

(詳しくは裏面をご覧ください。)



愛知県庁大津橋分室

場 所：愛知・名古屋 戦争に関する資料館
(名古屋市中区丸の内三丁目4番13号 愛知県庁大津橋分室 1階)

開館時間：午前10時～午後4時

休 館 日：月曜日・火曜日(祝日の場合は開館し、直後の平日が休館)

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、愛知県と名古屋市が共同で設置した
「戦争に関する資料館運営協議会」によって運営されています。



「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、県民の皆様から寄せられた、戦争に関する実物資料の展示を行うことにより、戦争体験を次の世代に引き継ぎ、戦争の残した教訓や平和の大切さを県民が学ぶことにより、平和を希求する豊かな心を育み、平和な社会の発展に寄与することを目的としています。

《 展示コーナーのご案内 》 「県民の戦争体験」と「戦争に関わる地域史」を軸とする地域性を重視した展示コーナーを配し、資料を通じて来館者自らが平和や戦争について考えていただく展示としています。

2 県民の戦争体験Ⅰ（銃後の暮らし）

このコーナーでは、戦時体制下のこの地域における県民の生活や学校教育などの資料を展示しています。戦争が人々の暮らしに及ぼした影響を紹介します。



慰問袋

3 県民の戦争体験Ⅱ（軍隊・戦地）

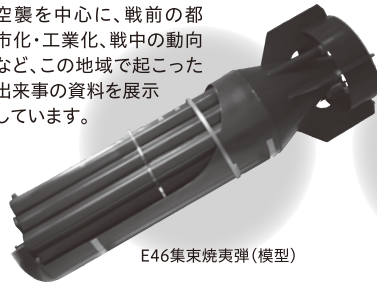
このコーナーでは、県民の軍隊生活や戦場体験などの資料を展示しています。当時の人々にとって軍隊に入ることや戦場に立つことがどのようなものであったかを紹介しします。



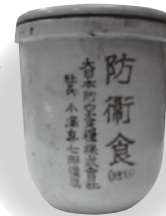
戦陣訓

1 戦争に関わる地域史

このコーナーでは、名古屋空襲を中心に、戦前の都市化・工業化、戦中の動向など、この地域で起こった出来事の資料を展示しています。



E46集束焼夷弾 (模型)



防衛食・特許真空容器

4 戦後の地域史

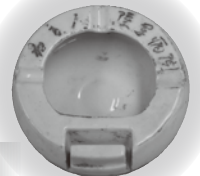


くいのあゆみ

このコーナーでは、戦後改革、戦地からの復員、復興とまちづくりなどの資料を展示しています。終戦後の地域の様子や名古屋の街の変遷を紹介します。

5 企画コーナー

このコーナーでは、定期的に、戦争に関するさまざまなテーマでの企画展示を行います。今回は、「名古屋城と戦争のつめ痕」をテーマに、発掘調査で明らかになった陸軍施設の跡や遺物を紹介し、名古屋城と近代の軍隊や戦争との関わりについて理解を深めます。



出土した灰皿

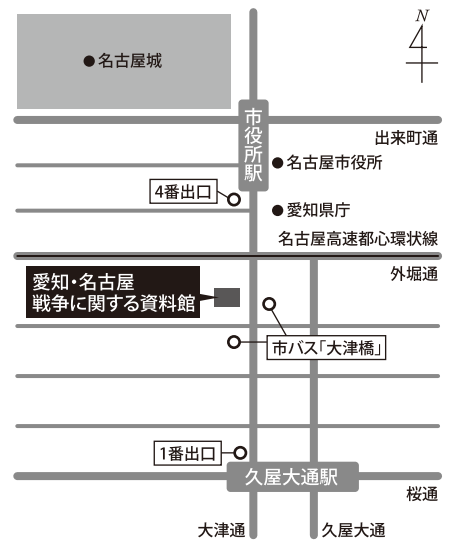
※掲載されている資料は、展示替えによりご覧いただけないことがあります。

《 イベントのご案内 》

収蔵資料展 in 名古屋城

展示期間：2018年 3月17日(土)
～5月6日(日)
展示場所：名古屋城天守閣1階
(名古屋市中区本丸1番1号)

※名古屋城の観覧料が必要です。



[交通案内]

- 地下鉄名城線「市役所」4番出口から南へ徒歩約5分
 - 地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分
 - 市バス「大津橋」から徒歩約1分
- ※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

◎団体見学

当館では、5名以上の団体による見学を受け付けております。ご希望に応じて、展示資料等の説明、セミナールームの使用も可能です。

◎戦争体験ビデオの貸出

戦争体験のない県民が、戦争の悲惨さや平和の大切さを実感するための貴重な資料として、戦争体験者の協力を得て、戦争体験ビデオ(DVD)を制作し、貸出しを行っています。

◎資料の寄贈について

当館では、県民の皆様から寄贈された実物資料を中心に展示を行っています。寄贈のご相談は、「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」までご連絡ください。

愛知・名古屋 戦争に関する資料館

住所：名古屋市中区丸の内三丁目4番13号 愛知県庁大津橋分室 1階
TEL：(052)957-3090 FAX：(052)957-3091 〒460-0002
ホームページ：http://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/

